

東松山市自治会連合会

自治会だより

第21号

令和7年1月1日発行



あいさつ

東松山市自治会連合会 会長 戸森 健治

皆様 謹んで新春をお祝い申し上げます。

日頃より、自治会連合会にご理解ご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

さて、昨年市民体育祭は天候により止む無く中止となった地区がありましたが、その他様々な地域活動は実施することができました。特に、夏祭りは大勢の人出で賑っていました。

このような中、自治会連合会は6月に発足40周年を迎えることができましたが、高齢化の進展により、各自治会とも役員の担い手不足等の課題に直面しています。そこで、自治会長・地域協力員の皆様にご参加いただき、「我が自治会・町内会のお悩み、聞いてください！」をテーマに交流会“ジチレンのしゃべり場”を7月に開催しましたところ、活発な意見交換が行われました。そしてサマーセミナーでは、講師に水津陽子氏を迎えて「学びませんか！今後の自治会活動に必要なヒントを」を演題に開催し、負担の軽減に向けた取組、運営や活動のスリム化等、大変参考になりました。

ところで、昨年は政治や経済、社会など様々な分野で大きな出来事がありました。各地の大雨による災害や危険な暑さとなった夏など、今まで異常気象と言われたことが、新常識になるのではと思っています。そして被災地の様子から、震災のような非常時だけでなく、日常の中で支え・支えられながら暮らし、地域コミュニティがしっかりしていることが安心の基盤となると改めて感じました。

地域コミュニティの中核を担う地域組織の自治会・町内会や自治会連合会は、昔ながらのやり方・昔ながらの関係を踏襲するだけではなく、今後も必要とされるような様々な事柄に柔軟に対応を図っていくことが重要です。

結びに、本年が皆様にとりまして、より良き年になるよう心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



あいさつ

東松山市長 森田 光一

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

東松山市自治会連合会におかれましては、昭和59年6月の発足以来、40年の長きに渡り、市政推進に多大なご協力をいただき、心から感謝申し上げます。また、それぞれの地域で特色のある取組を通じて、自治会相互の連携と友好を深めるとともに、防災、防犯、環境美化、福祉の向上など、安全・安心なまちづくりにご貢献いただいていることに、深く敬意を表する次第です。

コロナ禍を経て、人々の価値観や生活様式は以前にも増して多様化・複雑化しており、より住民ニーズに沿ったまちづくりが求められます。市といたしましても、市政運営の重要なパートナーである貴会と協働しながら特色あるまちづくりを推進してまいります。また、自治会が抱える様々な課題解決に向け、市として協力相談体制をつくってまいります。

さて、東松山市は、東洋経済新報社の「住みよさランキング」において3年連続で県内1位となりました。引き続き、市の将来像である「住みたい、働きたい、訪れたい 元気と希望に出会えるまち 東松山」の実現のため、各種施策に全力で取り組んでまいりますので、今後ともご協力を賜りますようお願い申し上げます。



松山地区

コロナ禍前の活動に向けて

松山支部長 若林 茂



令和6年は新年早々能登半島の地震災害、航空機事故と不安な年を迎えました。また各地で異常気象のため予想外の豪雨災害等が発生し大きな被害を受けました。東松山地域でも令和元年に大きな水害災害に遭っております、これからは予期しない災害に備えて安心・安全に暮らせるまちづくり、地域づくりが重要です。

コロナ感染も終息には至っておりませんが、松山地区においては、昨年度から事業計画に基づき承認された事業を開催いたしました。「ハートピアまちづくり協議会」では、「ごみゼロ運動」・「ラジオ体操指導者講習会」、8月には市政報告会で、東松山市の現状を認識いたしました。第72回市民体育祭は6年振りの開催に向け準備をしまいましたが、雨天中止となりました。開催に向け準備をしていただいた関係者の皆様に感謝申し上げます。10月には「花いっぱい視察研修」を開催いたしました。



ラジオ体操指導者講習会

また松山支部活動として、7月に健康講座「生活習慣病と食生活」を開催し、改めて参加者一同が健康管理の重要性を学びました。7月には市制施行70周年記念に併せ「東松山夏まつり」を盛大に実施開催いたしました。10月には視察研修を開催し、日本製鉄・陸上自衛隊木更津駐屯地・リサイクルプラザ「アイクル」を視察し、参加者から有意義な研修会だった、と好評を得ました。振り返って見るとコロナ禍前の活動に戻った感じがいたします。

最後となりますが松山支部は東松山市の中心地域として、花とウォーキングのまちを推進し、自治会・町内会活動を通して、明るい地域社会と安心・安全な地域を目指し活動を推進してまいりますので、皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。



市政報告会

高坂地区

地域行事を通じた「ふれあいと交流を大切に」

高坂支部長 関 克巳



高坂地区では、「区長会」「ハートピアまちづくり協議会」が主体となり、数々の地域行事を開催しています。

4月の「物見山つつじ祭り」に始まり、「民踊まつり」「納涼盆踊り大会」「スポーツフェスタ in 高坂」「文化祭」「月例ウォーキング」「花いっぱい運動」などの地域行事を開催し、子どもから高齢者の皆さんまでが参加する中で、世代間の交流を図りながらコミュニティの充実を推進しています。



物見山つつじ祭り

このように地域行事を通じて、人と人とのふれあいと交流を大切にし、安全・安心で活気のある地域づくりに努めています。

また、社会福祉協議会高坂支部とも連携し地域における福祉の充実を図っています。

子どもたちの見守り活動や一人暮らし高齢者世帯への声かけ活動など民生児童委員やPTAと協力し、安全で安心して生活できる地域づくりに努めています。

今後もより多くの皆さんが参加できるような地域行事をすすめていくとともに地域福祉の充実に努めていきたいと考えています。

地域の皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。



納涼盆踊り大会

野本地区

新たな交流に向けての自治会活動

野本支部長 成川 友克



野本地区は23自治会（25行政区）の地域で、国道254号と国道407号が通っており商工業が盛んな地域であります。



市民体育祭
～年齢別リレー～

各自治会で特色が異なり、田畑が多く農業が盛んな自治会、住宅地を中心とした自治会、に分類されます。

地区内には、埼玉県指定文化財の野本將軍塚古墳があり、由緒ある歴史の地域でもあります（詳しくは、野本將軍塚古墳で検索ください）。

野本地区は、ひがしまつやま花火大会が自宅から観覧できる家も多く、恵まれた土地柄でもあり移住者も増加傾向にあります。

また、野本地区ハートピアまちづくり協議会を中心とした住民交流イベントを始め野本地区防災訓練、環境美化運動、花いっぱい運動等の活動を実施しております。中でも夏の納涼盆踊り大会には多くの方の参加があり、盛り上げていただきました。特に子どもたちの参加も多く、新たな思い出づくりになればと願っております。

市民体育祭は、当日の天気は危ぶまれましたが、5年ぶりで盛大に開催出来た事に、関係部会の皆様のご協力に感謝いたします。

また、野本地区内には、東松山警察署並びに比企広域消防本部もあり、地域住民は防犯・防災意識が高く迅速に情報共有が出来て未然に犯罪を防いでおります（自治会集会所の室外機・給湯器窃盗の件等）。スポーツも盛んで、今年度で第36回を迎えるソフトボール大会があります。昨日の敵は今日の友という言葉があるように試合が終われば和気あいあいと思い出話に花を咲かせています。最後になりますが、野本の住民はルールを守り、住民同士の絆が強い、野本に住んで良かったと思える地域に皆さんで創り上げていきたいと思っております。



ソフトボール大会

大岡地区

地域行事を通じ笑顔の広がり求めて

大岡支部長 森下 博



当地域の三大交流事業として、春には「大岡花まつり」、夏には「納涼盆踊り大会」、そして秋には「市民体育祭」が行われました。なかでも市民体育祭は大岡小学校運動会と合同開催です。その他、「ポッチャ大会」「ソフトボール大会」「ゴルフ大会」等々、各種団体と協働し世代間交流を図っています。



大岡花まつり

また、社会福祉協議会大岡支部と連携して「シニアフェスティバル」や「7歳の祝い」を開催し、高齢者の福祉や子どもたちの健やかな成長を支援いたしました。

さらに、新屋敷ホテルの里づくり推進協議会の保全管理事業を支援すると共に「ホテル観賞会」を開催し、自然とふれ合いの機会を作りました。また、各自治会の「花いっぱい運動」への取組や、風車の見える丘の花いっぱいボランティアの活動を支援し、環境整備に努めています。

防災・防犯・交通安全の面でも、地域内に4つの自衛消防組織を整備し災害に備えると共に、全地域を対象に防災訓練を開催し、防災意識の向上を図ると

共に、関係団体と協力・連携して防犯・交通安全にも取り組んでおります。

これらの事業は地域コミュニティの充実に大きな役割を果たし、安心・安全な地域の醸成に繋がっていると考えますが、一方で今、高齢化・生活環境の変化等により活動の担い手が不足し、継続が危ぶまれる状況にも直面しております。

各種事業の不断の検証を通じて、地域全体のコンセンサスを得る努力を重ね、負担軽減を図る中で、笑顔が広がる大岡地区を引き継いでいけたらと思っております。



市民体育祭
～大岡小学校運動会と合同開催～

高坂丘陵地区

地域活動の見える化・学んで進める地域の福祉

高坂丘陵支部長 戸森 健治



【高坂丘陵地区の情報プラットフォーム】

■「高坂丘陵ねっと」

当地区では、運営委員会を組織してホームページ「高坂丘陵ねっと」を開設し、地域の活動等の情報発信をしています。いつでも、どこからでも情報を得られ、地域の活性化につながります。



高坂丘陵ねっとロゴ

この度デザインを一新しました。スマホやタブレットでも見やすくするための変更です。最新情報やイベント・会議情報等、掲載情報の充実やタイムリーな話題の掲載に一層努めています。ホームページは発信した情報を蓄積できるため、地域の歴史やこれまでのノウハウを引き継ぐことができます。2012年10月の開設から2024年5月までの記録は、「高坂丘陵ねっとアーカイブ」で閲覧できます。是非アクセスしてみてください。

【社会福祉協議会高坂丘陵支部福祉活動】

■「ふれあいまつり」

従来の「福祉まつり・敬老会」と「福祉情報展～ふれあいの集い～」を一昨年より「ふれあいまつり」として継承しました。昨年も地域に関わる方々や団体等のご支援ご協力を得て開催し、多くの来場者がありました。

マジックショーやバルーンアートのコーナーもあり、喫茶コーナーで歓談して楽しんでいました。子どもたちも輪投げや魚釣りなどに挑戦していました。福祉情報発信会場では、相談や身体測定（足指力や骨密度など）にも多くの方が参加し、AI歩行解析も行いました。

また、敬老会参加者のお土産に赤飯とお菓子を用意し、多数の申し込みがありました。



マジックショー

唐子地区

参加したい自治会活動をめざして

唐子支部長 石川 富之



唐子地区ではハートピアまちづくり協議会で地域の親睦を兼ね各種事業を実施しています。

猛威を振るったコロナが5類に移行し、2年目を迎えた昨年の盆踊り大会では、多くの子どもたちが参加してくれました。来場した幼児や小中学生のいつにない楽しそうな声があちこちで聞かれ、会場は大きな賑わいを取り戻しました。赤ちゃんを抱っこした若いお父さんお母さんも生き生きしていたように見えました。



盆踊り大会

一昨年、雨で中止となってしまった市民体育祭、昨年は何としても開催したいと役員の方々が会議を重ねて準備していただきました。各種目とも笑いあり、走り終えた充実感あり、楽しい時を皆さん過ごされたと思います。パン食い競争では、笑顔で走る小さいお子さんと転ばないかと心配しながらも一緒に遊べるお父さんの笑顔に溢れる慈愛を感じる場面もありました。

頻発する災害に備えて、家族や自分の命を守る行動がとれるようにマイタイムライン作成訓練を実施し、また、地震災害に備えて各世帯の安否確認訓練を実施しました。昨年が初めての訓練であり、課題も多くありましたので、今後、実際の災害に役立つ安否確認訓練のあり方を模索していきたいと考えています。

今後とも、多くの方々の参加をいただける自治会活動を推進し、「住みよい唐子、住んでいてよかったと思える唐子」を目指しますので、地域の皆様の一層のご支援ご協力をお願いします。



市民体育祭
～パン食い競争～

平野地区

子どもたちの成長を祝って

平野支部長 亀井 八須司



平野支部では、松山第二小学校に来春入学予定の新1年生50名を対象に、「七歳の祝い」の式典が令和6年11月30日（土）に平野市民活動センターにおいて実施されました。式典では、森田市長や松山第二小学校の眞秀校長からご挨拶を頂戴し、また多くのご来賓の皆様からお祝いのメッセージをいただきました。式典後は、東平地内の民俗芸能である「ひきずり餅」が披露されました。ひきずり餅保存会の町田会長はじめ保存会の皆様からの指導で、参加した子どもたちは杵を使って餅をつくなど、普段では味わえない体験ができ笑顔溢れる時間となりました。また、自分たちでついた餅を食べるなど、良い経験になったと思われます。この「ひきずり餅」ですが、明治・大正時代に盛大に行われておりましたが、昭和10年頃に姿を消しました。しかし、保存会や地元



七歳の祝いでの「ひきずり餅」の様子①

地内の「ささら獅子舞」などがございますが、近年では後継者不足もあり、若年層の皆様が積極的に参加いただけるような取組について、自治会としても保存会をバックアップしていきたいと考えております。

今後も様々な分野で平野地区が更に発展していけるように、平野地区の各自治会長とともに連携を図りながら調整して参りたいと思います。



七歳の祝いでの「ひきずり餅」の様子②

防犯対策してますか？

在宅時も鍵をかける

在宅時でも、出入り口や無人の部屋の窓に鍵をかけるなど、戸締りを徹底しましょう！



ご自宅での防犯対策を見直してみましょう！

帰宅時は、周囲をよく確認する

外出先から帰宅した際は、背後や周囲に人がいないか、よく確認しましょう！



訪問者には不用意にドアを開けない

訪問者に対しては、不用意にドアを開ける前に、まずドアスコープやインターホン越しなどで確認しましょう！



不審な電話には出ない

電話などで在宅状況、家族構成、資産状況等を聞かれても答えない！

また、必要以上に自宅に現金を置かないようにしましょう！



『回覧板』を配布しています

自治会連合会では、自治会で回覧物等を挟むための「回覧板」を定期的に作成しています。長く使っていて古くなっていたり、雨に濡れてヨレてしまっているものなどがありましたら、新しい回覧板をお渡しすることができます。新しい回覧板が必要な場合は、下記配布場所の窓口までお越しください。

配布場所

- ・地域支援課（市役所本庁舎2階）
- ・各市民活動センター



自治会加入促進の取組

令和6年10月～11月に市民活動センターで開催された文化祭において、自治会連合会のブースを設置し、自治会活動のPRを行いました。

今後も引き続き各地区のイベント等でPRしていきます！

スローガン
入ろう自治会
ひろげよう
地域のWA！



自治会・町内会交流会は、「自治会同士の交流の場を設けてほしい」という声から、今年度新たに企画し、第1回の交流会を7月12日（金）に開催しました。

当日は、自治会長・地域協力員50名が参加し、7つのグループにわかれて、『我が自治会・町内会のお悩み、聞いてください！』をテーマにグループごとに意見交換を行いました。

1時間の意見交換の後、各グループで意見交換した内容をまとめ、代表者が発表を行いました。様々な課題が挙げられる中で、「仕事が見える化（マニュアル化）し、仕事内容が分かることで、少しは負担を取り除けるのではないか」、「自治会としてのメリット・デメリットを話せば少しはよくなるのではないか」といった発表もありました。

参加者からは、「他の自治会の実情を聞いて参考になった」「皆さんの活発な意見が聞いて良かった」「このような機会をもっと設けてほしい」などの感想がありました。

交流会終了後には、交流会実施報告書を各自治会に送付し、情報共有を行いました。

次回、第2回の開催は、1月26日（日）を予定しています。



サマーセミナー ～講演会～



令和6年8月20日（火）に、松山市民活動センターホールにおいて「サマーセミナー」を開催しました。講師に、合同会社フォーティR&C代表で地域活性化・まちづくりコンサルタントの水津陽子さんをお迎えし『学びませんか！今後の自治会活動に必要なヒントを』をテーマにご講演いただきました。

“今後の自治会活動に必要なヒント”として、役員の負担軽減に関する見直し策や新たな参加を呼び込む方法など様々な分野でお話いただき、参加された方からは、「新しい考え方を取り込んでいき、抱える問題を解決していきたい」との感想もありました。今後、各自治会で出来ることから取り組んでいくきっかけになればと思います。

「新しい考え方を取り込んでいき、抱える問題を解決していきたい」との感想もありました。今後、各自治会で出来ることから取り組んでいくきっかけになればと思います。



水津 陽子 さん

スリーデーマーチパレード

第47回日本スリーデーマーチ最終日の11月4日（月・振休）にパレードが行われました。

当日は、穏やかな秋晴れに恵まれ、約700名の自治会の皆様にご参加いただき、大会のフィナーレを盛り上げることができました。

第48回日本スリーデーマーチは、11月1～3日に開催されます。また、お会いしましょう♪



花いっぱい写真展

市と共催で、「私のまちの花いっぱい写真展」を11月19日（火）～25日（月）にピオニウォーク東松山2階にて開催しました。

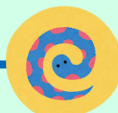
第3回目となる今回は、全部門合わせて103点の応募がありました！

たくさんの素敵なお写真ありがとうございました。



編集後記

今年度から新たに実施している「自治会・町内会交流会」。普段交流することの少ない、他地区の自治会とも交流できる場とすることで、自治会同士のヨコのつながりを更に深められるような機会になればよいなと思います。



発行：東松山市自治会連合会

【問合せ】

東松山市役所 地域支援課
東松山市松葉町1丁目1番58号
電話：0493 (21) 1435 (直通)
F A X: 0493 (22) 7799



市HP